

被害の実態

関東大震災の被害は広範囲に及び、東京府・神奈川県・千葉県・埼玉県・静岡県・山梨県・茨城県の1府6県でその死者・行方不明者の全体は10万5385人でした。このうち東京市の死者・行方不明者は6万8660人に及び、うち焼死者が6万5902人で95%を超えています。

甚大な被害を受けた東京市は、市域における被害の諸相や、東京市の応急対応、そして復興に向けた取組等について、何種類もの行政刊行物によって記録し、広く伝えていきました。このコーナーでは、これらの東京市刊行物を活用しながら関東大震災による東京の震災被害をご紹介します。

さらに、火災の発生時間と焼失経路を詳細に分析した「東京市火災動態地図」9枚を接合し床面シートにしてご覧いただきます。この図からは、多くの犠牲者を生じさせた火災の恐ろしさが伝わってきます。